

日 誌（昭和51年7月）

【国 内】

- | | |
|---|---|
| <p>1日 ○大蔵省、株式店頭市場の整備に伴う証券会社の
営業態度について通達(7月号「要録」参照)</p> <p>10日 ○政府、昭和51年産米政府買入れ価格の引上げを</p> | <p>決定(「要録」参照)</p> <p>22日 ○政府、昭和51年産米政府売渡し価格の引上げを
決定(「要録」参照)</p> |
|---|---|

【海 外】

- | | |
|---|---|
| <p>1日 ○IMF、スーパー・ゴールド・トランシュに対
する報酬率およびSDR金利を引上げ
○オランダ、76年下半年の賃金規制を実施</p> <p>2日 ○フランス、上院は第7次5ヵ年計画法案を可決
(下院は6月29日)
○スイス中央銀行、対外債務に対する最低準備の
積立義務強化を決定(7月26日から実施)</p> <p>3日 ○インド、株式の配当制限を撤廃</p> <p>5日 ○ハンガリー、食肉等の値上げ実施</p> <p>6日 ○イタリア、資本流出規制法特別措置を決定
○タイ、1977年度予算案を発表。豪州、76年度羊
毛買支え価格を引上げ</p> <p>7日 ○スペイン、スアレス内閣成立
○コメコン第30回総会東ベルリンで開会(9日ま
で)</p> <p>8日 ○イタリア、旅行者の外貨持出し規制を緩和
○ハンガリー、フォリントの対英ポンド・レート
切上げを実施</p> <p>9日 ○マレーシア、第3次5ヵ年計画を発表</p> <p>10日 ○フランス、資本利得税法案を可決</p> <p>12日 ○欧州理事会(EC首脳会談)開催(13日まで)</p> <p>13日 ○オーストリア中央銀行、シリングのEC共同フ
ロートへのリンクを一時停止</p> <p>16日 ○米国政府、77年度改訂予算案発表</p> <p>18日 ○イスラエル、平価切下げを実施</p> | <p>20日 ○ユーゴスラビア連邦議会、新5ヵ年計画(76～
80年)を承認</p> <p>21日 ○イタリア、輸入保証金制度の延長を発表
○南アフリカ、輸入預託金制度導入を発表(8月
2日実施)
○南アフリカ準備銀行、公定歩合引上げを決定
(8.5→9.0%、22日から実施)</p> <p>22日 ○英蘭銀行、全銀行および割賦販売金融会社に対
し貸出の質的指導を実施
○英国政府、来年度財政支出削減方針を発表
○フランス銀行、公定歩合の引上げを決定(8.0→
9.5%、即日実施)</p> <p>23日 ○ベルギー、公定歩合引上げ等金融面からの外貨
流出防止措置を決定
○ポルトガル、ソアレス新内閣発足</p> <p>26日 ○パプア・ニューギニア、為替レートの上上げを
実施</p> <p>27日 ○ギリシャ、EC加盟を申請</p> <p>28日 ○スウェーデン、自動車等の価格凍結措置を実施</p> <p>29日 ○英国、「航空・造船産業法案」が下院通過
○イタリア、新内閣発足</p> <p>30日 ○オランダ銀行、公定歩合引上げを決定(5.0→5.5
%、8月2日から実施)
○ベルギー、外貨流出防止措置を強化</p> |
|---|---|